

2020 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 言語聴覚士学科 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義 |
|--|--------------|-----------------|---|--------|-----------------------|--|
| 科 目 名 | 臨床歯科医学・口腔外科学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 15 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 一年次 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | 406教室 |
| 担 当 教 員 | 秀島 克巳 | 実務経験と その関連資格 | 1982年～2010年6月長崎大学附属病院検査部勤務・2010年7月～島根大学医学部歯科口腔外科学講座 助教 /2013年4月～2018年3月島根県歯科技術専門学校(衛生士科)非常勤講師(口腔外科学)/ 博士(歯学)・臨床 検査技師・臨床工学技士・国際細胞検査士 | | | |
| <p>《授業科目における学習内容》</p> <p>口腔内部の形態及び機能を中心に、外科的な観点から学ぶ。口腔領域の疾患について原因と治療法を学び、口腔の機能を保持し全身の健康維持に役立つことを理解する。言語障害に対して外科的な因子や治療法について理解する。</p> | | | | | | |
| <p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>筆記試験(100点)で評価する。</p> | | | | | | |
| <p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>【教科書】「臨床歯科医学・口腔外科学」医学書院</p> | | | | | | |
| <p>《授業外における学習方法》</p> <p>ノートまとめ、教科書を読んで理解する。</p> | | | | | | |
| <p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>積極的な取り組みを望む。</p> | | | | | | |
| 授業の 方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 臨床歯科医学・口腔外科学概論を理解し、説明できる。 | 教科書 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P2～P4まで) ・教科書の目次と教科書P2～P4を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 臨床歯科医学・口腔外科学概論 | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | う蝕・歯周病、口腔ケアを理解し、説明できる。 | 教科書 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P36～P61,P239～P247まで) ・教科書P36～P61,P239～P247を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | う蝕・歯周病、口腔ケア | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 口唇裂・口蓋裂、関連疾患および類似疾患を理解し、説明できる。 | 教科書 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P64～P73まで) ・教科書P64～P73を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 口唇裂・口蓋裂、関連疾患および類似疾患 | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 口腔軟組織および顎骨の先天異常・発育異常を理解し、説明できる。 | 教科書 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P73～P93まで) ・教科書P73～P93を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 口腔軟組織および顎骨の先天異常・発育異常 | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 口腔・顎・顔面領域の炎症、腫瘍、嚢胞、外傷の治療を理解し、説明できる。 | 教科書 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P94～P113,P145～P165まで) ・教科書P94～P113,P145～P165を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 口腔・顎・顔面領域の炎症、腫瘍、嚢胞、外傷の治療 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|------------------------------------|------|--|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 口腔乾燥症、口腔粘膜疾患を理解し、説明できる。 | 教科書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P114～P143まで) ・教科書P114～P143を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 口腔乾燥症、口腔粘膜疾患 | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 言語・咀嚼・摂食障害に対する歯科医学的治療法を理解し、説明できる。 | 教科書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P194～P226まで) ・教科書P194～P226を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 言語・咀嚼・摂食障害に対する歯科医学的治療法 | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 言語聴覚士と歯科医師のチームアプローチの重要性を理解し、説明できる。 | 教科書 | <ul style="list-style-type: none"> ・ノートまとめ(教科書P5) ・教科書P5を読んで理解する |
| | | 各コマにおける授業予定 | 言語聴覚士と歯科医師のチームアプローチの重要性 | | |